



# とみざわ

学校だよりNo.12  
平成 29 年 11 月 10 日 (金)  
仙台市立富沢小学校  
校 長 佐藤 智則  
太白区富沢字中河原 17-1  
TEL 743-7303

## 公開日に向けて外国語活動が盛り上がっています

落ち葉が風に舞う季節となりました。早いもので、平成 29 年も 11 月を迎えました。本校では、12 月 6 日 (水) に平成 28・29 年度 仙台市教育委員会認定 仙台市小学校英語教育推進モデル校 公開研究会が開催されます。これまで、普段の外国語活動の時間のみならず、毎週火曜日、水曜日のトミリッシュタイムを通して、子供たちも楽しく英語で会話をする活動を積み重ねてきました。公開日当日もこれまで培ってきた力を十分に発揮できるよう、教職員一同取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。風邪やインフルエンザの流行も心配される季節になってきました。子どもたちの健康管理にも十分ご配慮をお願いいたします。

平成 28・29 年度 仙台市教育委員会認定 仙台市小学校英語教育推進モデル校

## 12 月 6 日公開研究会開催のご案内

英語教育推進モデル校として教科化に向けた外国語活動の実践を行います。

当日は、文部科学省より教科調査官直山木綿子先生をお招きして、ご指導・ご講話をいただきます。

すでに仙台市、宮城県はもとより東北各県及び全国からの参加の申込みが多数届いています。

公開の内容は、トミリッシュタイム(全校児童の活動様子を公開)・授業研究(全学年とみのり学級のそれぞれ 1 学級を公開)となります。

つきましては、研究公開に伴い、前日及び当日の下校時刻が変更になります。

以下にご案内いたしますので、よろしくお願いいたします。

【前日 12 月 5 日 (火)】

1~4・6 年生は、給食有 13:35 下校。(下校時刻は 13:35)

5 年生は、準備作業終了後下校になります。(下校時刻は 15:00)

【当日 12 月 6 日 (水)】 ⇒ 登校時刻は通常どおり 8:25 です。

一次下校の時刻 10 時 40 分給食なし⇒公開授業を行わない学級の下校時刻です。

二次下校の時刻 12 時 40 分給食なし⇒公開授業を行う学級の下校時刻です。

公開授業を実施する学級は、次の学級になります。→「1 年 3 組」「2 年 3 組」「3 年 3 組」「4 年 3 組」「5 年 1 組」「6 年 3 組」「みのり学級」

# 校内持久走大会について

1. 日 時…平成 29 年 11 月 14 日（火） 9:15～12:15（雨天時は中止。）
2. 場 所…富沢小学校校庭及びその周辺
3. 開始時刻

学 年	3 年	4 年	1 年	2 年	5 年	6 年
スタート予定時刻（女）	9:15	9:45	10:15	10:45	11:15	11:45
スタート予定時刻（男）	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00
走距離（m）	約 800m	約 800m	約 600m	約 600m	約 1000m	約 1000m

## - 持久走大会についてのお願い -

これまで行事の際に駐輪場・駐車場としていたプール西側道路や南側の外周（周辺道路・歩道）が、いずれも児童が走る『大会コース』となっております。自転車やお車での来校はご遠慮願います。

- ・持久走大会の健康調査は、大会当日の 14 日（火）の朝に捺印して必ず持たせて下さい。

（用紙の提出が無い場合や、保護者印が無い場合は参加できません。）

- ・8:30～11:15 頃に給食車が通りますので、応援の際は十分気を付けて下さい。また、応援場所は表示されますので、表示された場所での応援をお願いします。

## いじめのない富沢小学校を目指して

本校では、2 学期も引き続き、道徳の時間などを通して、命の大切さや友情について指導しています。先日、河北新報第 23 回新聞記事コンクールがありました。本校の 6 年 3 組の高橋愛佳さんのいじめ問題を題材にした作文が論説委員長賞に選ばれましたので紹介いたします。今後もいじめのない富沢小学校を目指して教職員一同、お子さんの指導に取り組んでいきます。

### いじりといじめ

仙台市立富沢小学校 6 年 3 組 高橋 愛佳さん

最近はコミュニケーションの一つとして友達を「いじる」のがあたり前になっている。「いじる」とはからかったり、いじわるをして反応を楽しんだりするということで、「いじめ」とはちがうものだとわたしは思っている。じゃあ、「いじめ」と「いじり」のちがいはなんだろう。

私が思う「いじめ」は、いやだと伝えてもやめてくれなかったり、大人数で一人に対していやがることをするという。「いじる」は、言いかえせるような軽い口調で、言う方も言われる方も笑えるようなからかい…だと私は思っている。

でもこれは私の考えだし、他の考えがあるのだろう。

いじりがエスカレートしていじめになってしまうことがあるのは、いじりといじめの境界線がいまいで、人によって大きく差があることに気がつかないまま、いじりをキツくしてしまうからだと思う。

いじっていただけなのにいつの間にかいじめになってしまうなんてことがないようにするには、やっぱり友達とどこまでがいじりでどこまでがいじめかを話し合うことが大切だ。ハッキリといじめといじりの間に線を引くことで、いじりはいじめになりかねない危険なものからコミュニケーションの一つとしてつかえるようになる。

私の学年でもいじりはよくみるし、私自身もいじられたり、いじったりする。いじってリアクションをみるのは面白いし、話すことがなくてもいじりでなんとなく話を続けることもできる。けっこう便利なので、たくさん言いすぎたり、言葉がキツくなってしまいがちだ。自分では言葉がキツくなって相手を傷つけてしまっていることに気がつきにくい。だから、いじられる側が「いやだな」と思ったら、相手に「今のいやだった」と伝えることも大切だと思う。いじりがいじめにならないようにするために必要なのは、「境界線」と「思いやり」、「意思表示」。この三つを忘れないようにして、いじりがいじめにならないようにしたい。